

第26回関東女子ユース(U-18)サッカー選手権大会
(兼) JFA 第26回全日本U-18女子サッカー選手権大会関東予選
山梨県予選

実施要項

- 1 主 旨 山梨県内における女子サッカーの技術の向上と健全な心の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、そしてクラブチームのさらなる増加、活動の活性化、および JFA 第26回全日本U-18女子サッカー選手権大会関東予選に出場するチームを決定することを目的とする。
- 2 名 称 第26回関東女子ユース(U-18)サッカー選手権大会(兼) JFA 第26回全日本U-18女子サッカー選手権大会関東予選 山梨県予選
- 3 主 催 (一社) 山梨県サッカー協会
- 4 主 管 (一社) 山梨県サッカー協会女子委員会
- 5 期 日 2022年8月28日(日)
- 6 会 場 未定
- 7 参加資格
 - (1) (公財) 日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであり、都県サッカー協会に推薦された単独チームであること。都道府県高等学校体育連盟加盟チームを除く
 - (2) 2004年(平成16年)4月2日から2010年(平成22年)4月1日までに生まれた女子選手であり、2022年9月10日までに(公財) 日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。ただし、都県高等学校体育連盟選手を除く。また高校生の選手登録は、3名以上を必須とする。大会趣旨を理解しゲーム中、高校生年代が常に出場していることが望ましい。
 - (3) クラブ申請制度の適用：(公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・区分は問わない。
ただし、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
 - (4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - (5) 上記(2)～(3)を用いても1チームが11名に満たない場合は、参加申込合計18名になるまで、同一チーム内の都県高等学校体育連盟選手も参加申込することが出来る。
ただし、同年度の全日本高等学校女子サッカー選手権大会(予選含む)に参加申込した選手を除く。
 - (6) 移籍選手：予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加申込することはできない。
- 8 競技方法
ノックアウト方式により関東予選大会に出場する代表1チーム(優勝)を決定する。
- 9 競技会規定
当該年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。ただし、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 試合時間
80分（前・後半40分）
- (2) ハーフタイムのインターバル 原則として10分（前半終了から後半開始まで）
- (3) 試合の勝者を決定する方法（前記（1）記載の時間内で勝敗が決しない場合）
PK方式により上位進出チームを決定する。
- (4) 各試合ごとの登録選手数：18名まで（参加申込人数は30名とし申し込み後の変更はできない）
- (5) 交代できる数：5名以内（ただし、延長戦では追加で1名の交代が認められる）
- (6) 交代要員の数：7名以内
- (7) テクニカルエリア：設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
- (8) ベンチに入ることができる人数：13名以内（交代要員7名、役員6名）
- (9) 第4の審判員：任命する。
- (10) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (11) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名以内
- (12) 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

10 懲罰

- (1) 本大会は、JFA 第26回全日本U-18女子サッカー選手権大会予選のため、懲罰規定上の同一競技とみなし、都県予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会において順次消化する。また、本大会での消化できない出場停止処分の場合は、JFA 第26回全日本U-18女子サッカー選手権大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規則」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は本大会実施委員長とし、委員については、委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

11 参加申込

- (1) 1チームあたり36名（役員6名・選手30名）を最大とする。ポジションについては、GK、DF、MF、FWと記入する。また、大会参加申込締切日以降の選手変更は認めない。ただし、役員の変更は可能とする。
- (2) 参加チームは、女子委員長まで、参加申し込み手続きを行うこととする。
- (3) 申込締切：2022年7月3日（日）必着
- (4) 締切後の申込内容の変更は認めない。

12 参加料

- (1) 参加チームに後日お知らせします。

13 ユニフォーム：大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による。但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK）。
- (2) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。選手番号は参加申込書に登録した選手番号をシャツの前面、背面に付けること。ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦30cm×横30cmくらい）に背番号を付け、判りやすくすること。GKの交代用のユニフォームについても当日の試合に決定されたユニフォームと同じものを用意しておくこと。
- (3) ユニフォームの色彩、選手番号の大会参加申込締切日以降の変更は認めない。
- (4) ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。WEリーグ・日本女子サッカーリーグチームについてはリーグ事務局を通して（公財）日本サッカー協会の承認を得たものに限る。
- (5) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。
- (6) ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

14 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入することとして、大会本部、主催・主管者側での責任は一切問われないものである。

15 組合せ抽選会

7月4日（月）女子委員会内の予定

16 代表者会議

組み合わせ抽選会と同時に開催する。

17 その他

- (1) 選手証：JFAWEB登録システム「KICK OFF」から出力した写真を添付した選手証・登録選手一覧をカラー印刷したもののみとする
- (2) メンバー用紙提出：試合開始60分前までに所定の場所に出場選手の登録選手証と共に提出する。
（監督署名のこと）
- (3) 各試合競技開始時間の60分前にマッチコーディネーションミーティングを開催する。
ミーティングにおいて、ユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行い、健康チェックシートを提出する。
- (4) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については、本大会実施委員会において協議の上決定する。

18 危機管理

(1) 荒天（落雷）時・新型コロナウイルス関連の対応については競技運営上の注意に記載のとおり別途定める、コロナウイルス感染予防マニュアルを遵守すること。